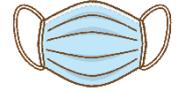


四郷小だより

発行人 北岡 美代子

学校生活における熱中症対策及びマスクの着用について



気温・湿度が共に上がり、熱中症が心配な季節になってきました。感染症や暑さ対策など、子どもたちの健康管理に十分気を付けていきたいと思えます。

さて、マスクの着用につきましては、5月20日に厚生労働省から「マスク着用の考え方及び就学前児の取扱いについて」が公表され、5月23日には政府における「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」が変更されたところです。これに基づき、本校でも児童に以下のとおり指導しております。ご理解のうえ、ご家庭でもお話しいただくなどご協力をよろしくお願ひします。

1 登下校において

- ◎熱中症リスクが高くなる夏場は、熱中症対策を優先し、マスクを外しての登下校を推奨します。特に低学年の児童については、自分でマスクを外してよいか判断が難しいことがありますので、帰りの会の時や昇降口で積極的に声をかけています。ご家庭でもお子さんにお話してください。（その際、人との距離を確保したり、会話を控えたりすることなど話してあげてください。）
- ◎教科書や教材等の持ち帰りを可能な限り少なくし、学校においておくことを認めます。

2 屋外の活動について

- ◎体育の授業の際には、屋内屋外問わず、マスクを外して行います。
- ◎屋外の教育活動においては、距離が確保できる場合や会話をほとんど行わない場合はマスクを外して活動します。
- ◎休憩時間における運動遊びは原則マスクを外します。随時声をかけたり、校内放送で呼びかけたりして指導しています。また、暑さ指数（WBGT値）により、運動を中止することがあります。

3 屋内の活動について

- ◎近距離での会話や発声等が必要な場面も生じることから、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため飛沫を飛ばさないよう、原則マスク着用とします。教室内では換気を行いながらエアコンを使用しています。気候の状況等により熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外すよう指導します。その際は、児童の間に十分な距離を保つよう配慮します。

お願い

- ★水筒を毎日忘れずに持たせてください。（こまめに水分をとるよう指導しています。）
- ★帽子をかぶって登校させてください。
- ★冷感タオル（クールタオル）をつけて登校させていただいても構いません。
- ★現在、児童の中には、マスクを外すことに抵抗感をもつ人がいます。周囲の環境に応じ外す必要があることをご家庭でも話し合ってください。また、マスクを外すことについてご心配やご事情のあるご家庭につきましては、学校までご連絡ください。
- ★引き続き、基本的な感染防止対策にご協力をお願いします。

